

# 高温超伝導体の新しい潮流

～ 銅酸化物を超える材料は現れるのか？ ～

2025年3月14日（金） 13:30 ～ 17:25

最近、周期表で銅の隣に位置するニッケルの酸化物において、高温超伝導が発現することが報告され、世界的に精力的に研究が進められています。そこで今回、ニッケル酸化物超伝導の研究をリードしている国内の研究者の方々に、最新の研究の状況を紹介いただくシンポジウムを企画しました。皆さんの参加をお待ちしております。

招待講演者（敬称略，五十音順）と講演タイトル

■ **上原 政智**（横浜国立大学 工学研究科）

$Ln_4Ni_3O_8$  ( $Ln = La, Pr, Nd, Sm$ ) に関する実験

■ **長田 礎**（東京大学 工学系研究科）

無限層構造ニッケル酸化物薄膜に関する研究

■ **北川 健太郎**（東京大学 物性研究所）

ニッケル酸化物高温超伝導体は推せるか？

■ **黒木 和彦**（大阪大学 理学研究科）

ニッケル酸化物高温超伝導体における非従来型ペアリング機構

■ **櫻井 裕也**（物質・材料研究開発機構）

超伝導酸化物 $La_3Ni_2O_7$  および  $La_4Ni_3O_{10}$  の合成、結晶構造、物性

■ **椋田 秀和**（大阪大学 基礎工学研究科）

二層及び三層系ニッケル酸化物のNMR/NQR実験による常圧電子相の研究

世話人：今井良宗（東北大）、高野義彦（物材機構）

筑本知子（大阪大）、堀出朋哉（名古屋大）